**2025年8月　スーパーバイザー養成講座：基礎編Ⅱ－②　講座後　提出課題**

**今回の講座では、スーパービジョンのプロセスの「ねぎらい」に着目し、「受容」「共感」を中心とした対人援助コミュニケーションを取り上げました。この課題は、引き続き講座内容、特にワークでの体験について整理し、さらにバイザーとしてのご自身の傾向を振り返っていただくためのものです（講義の内容のまとめではなく、ご自身の気づきについて記入してください）。**

**※答えのスペースは、広げて入力していただいても構いません。全体で2ページ程度までにまとめてください。**

**１．ワーク１の実践で、****あなたが発言した「言葉」を教えてください。またワーク後にご自身が感じたこと、気づいたことを書いてください。**

|  |
| --- |
|  |

**２．ワーク２の実践で、****あなたが発言した「言葉」を教えてください。またワーク後にご自身が感じたこと、気づいたことを書いてください。**

|  |
| --- |
|  |

**３．ワーク３ではどのような役割で参加しましたか？**

**話題提供者（　　）、　司会者（　　）、　記録（　）、　参加者（　）**

**４．ワーク３を通じて、ご自身が感じたこと、気づいたことを書いてください。**

|  |
| --- |
|  |

**※ご自身のスーパーバイザーとしての傾向について気づいたことはどんなことですか？**

|  |
| --- |
|  |

**※講義や演習(ワーク)を通して、「ねぎらい（受容・共感）について学んだことをまとめてください。**

|  |
| --- |
|  |

**氏名**

**※Ⅱ－③への参加について、伺います。**

**基礎編Ⅱ－③**

**（ 　 ）継続して参加する予定**

**（　　）参加を検討中**

**（　　）参加の予定はない**

**ありがとうございました。**